

障がい者の社会参加サポートを!

健康福祉委でヌイ和幸議員

自殺対策 基金終了後の取り組み問う



質問する奴井議員

行ってきた。また、使用者による体験や、実演をまじえたデモンストレーション等、イベントを実施している。この府自支援課内に苦情相談窓口を設置し、様々な相談に対応している。

【議員】聴導犬の貸与実績が少ない中、約2割が大坂からというのは大変喜ばしい。今後とも聴導犬はもちろん、障がい者の社会参加をサポートする補助犬の応援をしていく。

●手話通訳者養成

【議員】昨年8月に施行された障害者基本法の一部を改正する法律で、手話が初めて言語として位置づけられた。また、意思疎通のための手段として、選択の機会を確保することが明記されるなど、「ミニミニ」二ヶーション支援の充実を図る必要性が高まっており、聴覚障がい者の期待も大きい。府の手話通訳についての取り組みは。

障がい者施策

●聴導犬の普及啓発

奴井和幸議員（堺市北区選出）は3月13、15日に開かれた府議会健康福祉常任委員会で質問。障がい者施策の取り組み、自殺対策などについて、松井 郎知事に質した。

【奴井議員】先日、テレビで、聴覚障がい者をサポートするための訓練を受けた「聴導犬」を取り上げていた。聴導犬は単なる「導犬」ではなく、聴覚障がい者の自立と社会参加を支援する素晴らしいパートナー。しかし、全国で活躍しているのは34頭で、盲導犬の100分の1に比べ、圧倒的に少ない。府でも補助犬の貸与をしているが、これまでの実績は。

【理事者】府内の補助犬は、盲導犬が66頭、うち府の事業で貸与したのが28頭、聴導犬は6頭で、府の貸与は2頭となっている。

【議員】聴導犬の普及啓発を図るため、府はどのような取り組みを行ってきたのか。

【理事者】飲食店やホテル等、不特定多数が利用する施設で、補助犬の円滑な受け入れを進めるため、「大阪盲導協会」や「外食産業協会」等、各業界の会合の場で、補助犬の趣旨や補助犬への理解を深めるための説明会を

行ってきた。また、使用者による体験や、実演をまじえたデモンストレーション等、イベントを実施している。この府自支援課内に苦情相談窓口を設置し、様々な相談に対応している。

●障がい者スポーツ

【議員】今年、オリンピックの話題は連日出てくるが、パラリンピックについては「メロミ」の取り上げ方に違いがあるように思われる。昨年の月制定のスポーツ基本法で、障がい者スポーツは「どう位置づけられたのか。

【理事者】同法第2条基本理念に「障がい者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障がいの種類および程度に応じ、必要を配慮をいっつ推進されるべき」

【議員】府も「府スポーツ振興基本計画案」を策定中とのことだが、この中で障がい者スポーツについてはどう触れているのか。具体的にどのように取り組むのか。

【理事者】基本計画案では、「ユニバーサル」に応じたスポーツ機会の創造とスポーツの活力を生かした都市魅力の創造とこの本の柱を立てた。1つ目は、裾野拡大

自殺対策

●基金終了後の取り組み

【議員】府では13年に遡って以来、年間約2千人、1日にすると、5人以上の方が自殺で亡くなるという状況の中、自殺対策の緊

プロフィール



ヌイ 和幸
 昭和40年8月30日生まれ。
 元衆議院議員左藤恵秘書。堺市議会議員。大阪府議会議員4期目。同議会健康福祉常任委員、自民党府議団副幹事長。（財）日本少年野球連盟大阪府支部顧問。阪南野球協会会長。ジュニアホークスベースボールクラブ顧問。新金岡ヤンチャーズ顧問。大阪府ボウリング連盟常任理事。堺高石青年会議所シニア会員。防火管理者資格取得。日本体育協会公認スポーツリーダー資格取得。趣味は野球、ゴルフ、ボウリング。
<http://nui-kazuyuki.jp/>
 E-mail: info@nui-kazuyuki.jp

急性・重要性は非常に高まっていると考え、知事の認識と取り組み姿勢を聞く。

【知事】自殺は健康問題、経済問題など様々な社会的な要因が背景にあり、全庁的に取り組むべき喫緊の重要な課題と認識。私は府政運営方針で述べたように「守るべきは府民の生命と財産とこそ、府政推進の方向性を示した。この考えのもと、一人でも多くの府民が自ら命を絶つことがないように、自殺対策に取り組んでいく。

【議員】府では、自殺対策緊急強化基金を活用して事業を行っているが、基金は26年度で終了と聞いている。3億6000万円のうち、3億円がなくなるわけだ。先ほども、自殺対策は府政の重要な課題と答弁されたが、基金終了後も、府民の生命と財産を守るため、自殺対策の取り組みを推進していただきたい。どうか。

【知事】基金終了後も、厳しい財政状況下であることは予想されるが、そのときの状況を踏まえ、府民の命を守る施策として、効果的な自殺対策事業に取り組む。



その悩み、これ以上、ひとりで進まないで。
 知らず知らずのうちに、ひとりで悩みを抱えこんでいませんか。自分を追い込んでいませんか。逃げ場がないと思ったら、まずは立ち止まり、そして私たちに電話をください。

電話の向こうには、あなたの味方が必ずいます。

〈相談窓口一覧〉

◎こころの悩みの相談は…

名称	連絡先	相談時間等
大阪府こころの健康総合センター（こころの電話相談）	06-6607-8814	月～金曜日/9:30～12:00, 13:00～17:00 ◆
大阪市こころの健康センター（こころの悩み電話相談）	06-6923-0936	月～金曜日/10:00～15:00 ◆
堺市こころの健康センター（こころの電話相談）	072-258-6410 *平成23年4月22日から 072-243-5500	月～金曜日/9:00～12:30, 13:30～17:00 ◆

◎電話相談は…

名称	連絡先	相談時間等
関西いのちの電話	06-6309-1121	24時間、365日
大阪自殺防止センター	06-6260-4343	金曜日 13:00～ 日曜日 22:00（57時間）
フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」	0120-738-556	毎月10日 8:00～翌8:00（24時間）

◎借金の返済に困ったら…

名称	連絡先	相談時間等
大阪府再チャレンジ支援プラザ（お金の悩み相談室）	06-6210-9512	月～金曜日/9:00～18:00 ◆ *相談の場合は要予約

◎女性の相談、配偶者等からの暴力に関する相談は…

名称	連絡先	相談時間等
大阪府女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）	06-6949-6022 06-6946-7890	9:00～20:00 ◆